

## 第3回 学長選考会議議事要録

日 時 令和3年3月18日（木）14時30分～15時05分

開催方法 オンライン会議

委 員 経営協議会委員：遠山敦子 委員、福井俊彦 委員  
滝 久雄 委員、谷口維紹 委員  
二宮雅也 委員、福本ともみ 委員

教育研究評議会評議員：日比野克彦 美術学部長  
桐山孝司 大学院映像研究科長  
熊倉純子 大学院国際芸術創造研究科長  
秋元雄史 大学美術館長  
河野文昭 演奏芸術センター長

監 事 （陪 席）：浜田健一郎 監事、上田良一 監事

欠席者 富田哲郎 委員  
杉本和寛 音楽学部長  
桂 英史 附属図書館長

### ○定足数の確認

委員14名、定足数10名に対して出席者11名で成立。

### ○議題

#### 1. 学長選考基準の策定について

議長から標記のことについて提案があり、事務局長から資料に基づき説明の後、審議の結果、原案どおり承認された。

#### 2. 東京藝術大学学長選考会議規則の一部を改正する規則の制定等について

議長から標記のことについて提案があり、事務局長から資料に基づき説明の後、審議の結果、学長の任期に関する規則以外については、原案どおり承認された。学長の任期に関する規則については、各委員からの以下のような意見があり、過去の経緯も含めて改めて次回の会議で審議することとなった。

### ※委員からの主な質問・意見

- ・学長の任期については、他の国立大学での不祥事があったこともあり、大変世間の注目を集めていることと、文部科学省も学長が無制限にいられることに問題意識を持っているようであり、ガバナンスコードでも法人の長の再任の可否、再任可能とする場合の条件設定の有無について適切な検討を要望させている状況に鑑みると、無制限ではなく上限を定めた方がいいのではないかと懸念もある。
- ・本学の旧規則では再任規程は無制限ではなかったが、現規則にて任期及び再任を改正しているため、経緯を調査する必要がある。任期については、中期計画期間との整合性をとっているようである。
- ・次回（6月）の会議にて、過去の経緯を報告の上、再度、再任と任期について審議することとなったが、状況によってはそれより前に臨時開催することもありうる旨の報告があった。